

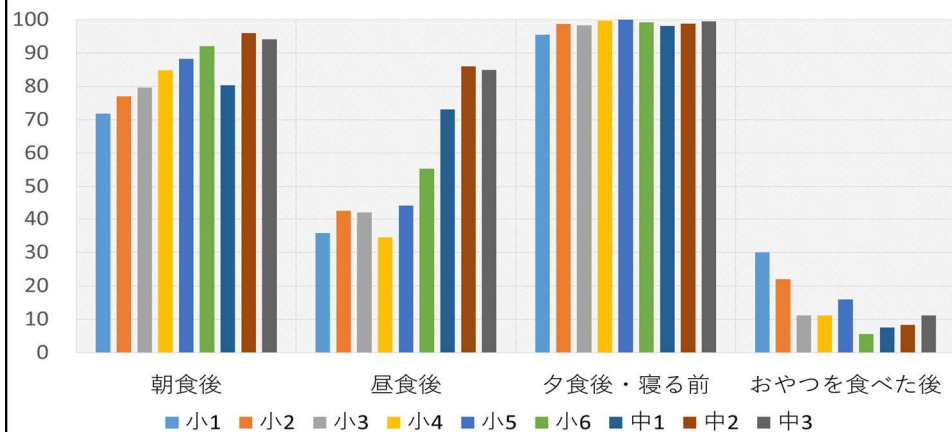
清原地域学校園保健だより

令和3年2月 6号



＜清原中学校・清原中央小学校・清原南小学校・清原北小学校・清原東小学校＞

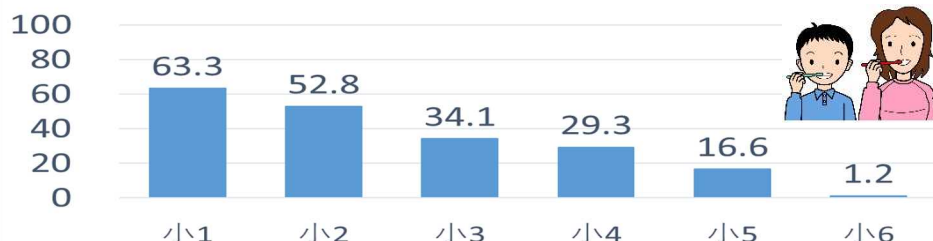
1. おうちで食べた後に、歯をみがくのはいつですか？



＜1について＞

- 夕食後・寝る前に歯をみがく割合は全学年で95%を超えていた。
- 朝食後に歯をみがいている割合は、学年が上がるにつれ増加傾向である。中1では学校生活の変化などにより、朝の流れがつかめていない可能性もある。
- 昼食後の歯みがきでは、個人の意識の差が大きい結果となった。

2. 自分で歯みがきした後に、おうちの人に歯みがきをしてもらっている児童の割合（小学校のみ）



＜2について＞

- 小2、小3、小4、小6は昨年度より割合が減少した。
- 特に小3においては45.7%→34.1%と大幅に減少しており、歯の生え変わりが盛んな時期であるため、念入りの歯磨きと仕上げ磨きの推進をしていきたい。

3. ときどき、鏡を見て歯肉をチェックしている児童生徒の割合



＜3について＞

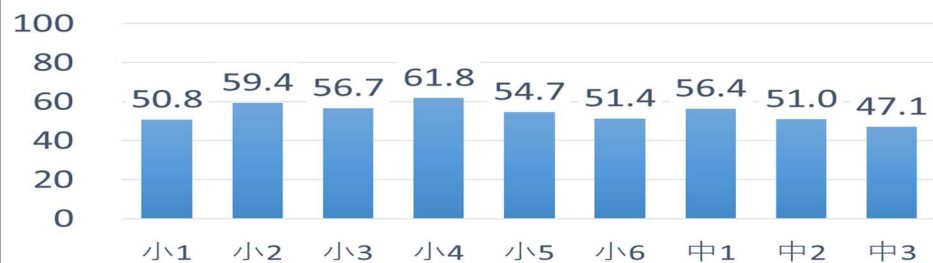
- 中学生で昨年度より大幅に減少した。観察することの大切さを、委員会等を通して意識付けしていきたい。

ポイント
歯肉のチェック

色	薄いピンク色
形	歯と歯の間は三角形
感触	引き締まっている
出血	出血しない



4. 定期的に歯医者さんに行っている児童生徒の割合

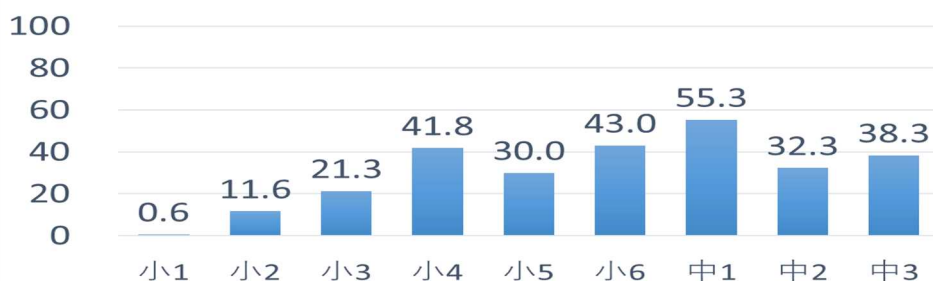


＜4について＞

- 多くの学年で半数を超えているが、個人差がある。学年が進むにつれ減少傾向にある。むし歯や歯周病の予防・早期発見・早期治療のために、習慣化すると良い。



5. 8020運動を知っている児童生徒の割合



＜5について＞

- 8020運動を知らない児童生徒が多い。8020運動とは「80歳になっても20本以上の歯を保とう」という運動のこと。一生自分の歯で食べる楽しみを味わうために、8020を目指して歯みがきしよう！